

報道関係者各位

2026年6月2日

株式会社 Ridge-i

リッジアイ、SBIグループと Anthropic による AI トランスフォーメーションを推進

～技術実証とグループ横断 AX を実現～

AI・ディープラーニング技術のコンサルティングと開発を行う株式会社 Ridge-i（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳原 尚史、以下「リッジアイ」）は、SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾吉孝、以下「SBIホールディングス」、同社グループを総称して「SBIグループ」）と米 Anthropic PBC（以下「Anthropic」）が推進する、日本の金融グループとして初となる生成 AI プラットフォーム「Claude」を活用した全社的な AI トランスフォーメーション（AX）において、リッジアイが中核となって SBI グループ横断のエンジニアリング体制を構築し、開発・運用を推進していくことをお知らせします。

本取り組みでは、Anthropic から SBI グループとリッジアイに対して、最新モデル・機能を搭載したセキュリティ機能や生成 AI への優先的なアクセス、製品ロードマップの早期共有、エンジニアトレーニングの個別支援などが提供されます。

■ リッジアイの役割

（1）SBI グループ全社での Claude 活用による業務改革

リッジアイは、SBI グループにおける Claude のグループ全社展開に向け、業務領域・職種を問わず、役職員が日常的に最先端の生成 AI を活用できる環境整備を支援します。

【SBI グループにおける主なユースケース】

- ・システム開発プロセスにおける AI の活用
- ・MCP に対応した顧客向け AI エージェントサービスの提供
- ・問合せ対応、データ分析、UI/UX 改善、需要予測など、人間と AI エージェントを組み合わせたハイブリッドな業務運営
- ・法人営業・リレーションシップマネジメントのための AI・データ活用

(2) Anthropic の最先端 AI セキュリティモデルの先行利用および実証支援

リッジアイは SBI 証券と開発中の生成 AI チャットサービスを対象に、日本の金融機関として初となる Anthropic の最新セキュリティ技術「Claude Security」を利用した検証を支援します。

Anthropic から提供される最新モデル・機能や AI セキュリティに関する知見を活用しながら、金融領域に求められる高水準のセキュリティ実装を支援し、共同実証を通じて AI 安全実装における標準モデルの確立を目指します。

(3) 日本金融市場への AI アクセス基盤および AI エージェントの共同実験を支援

SBI グループが保有する日本の金融市場への網羅的なアクセスと知見、データアセットと、Anthropic が開発中の金融知識に関する AI エージェントサービスを組み合わせた共同実験を支援します。また、Claude から日本の金融市場・金融商品の情報および決済基盤へアクセスするための実装支援や AI エージェント設計を通じて、SBI グループが目指すグローバル金融コンシェルジュサービスの実現を推進します。

(4) SBI グループの顧客向けサービスへの Claude 組み込みによる体験価値の向上

リッジアイは、SBI グループが開発する銀行・証券・保険・資産運用・暗号資産・メディアを横断したプラットフォームへの Claude 組み込みを支援します。これにより、エンドユーザーおよび提携先事業会社に対し、資産運用アドバイス、家計分析、保険提案などを提供する、パーソナライズされた金融 AI エージェントの実現を推進します。

■ 関係者コメント

【SBI ホールディングス 代表取締役会長兼社長 北尾 吉孝】

「Anthropic の技術が世界に衝撃を与え、加速的に AI の性能が進化する中、SBI グループはいち早くグループ全体の AI ドリブン化を戦略目標として掲げて、AI の活用を進めてきました。特に顧客に安心・安全なサービスを提供することがその使命である金融機関にとっては、世界最先端の AI に対応できるセキュリティ体制を、将来を見越して整備することもまた必要不可欠です。この度世界をリードする技術と専門性を保有するトッププレイヤーと提携し、このような機会に恵まれたことを非常に嬉しく思います。」

【Anthropic Japan 代表執行役 社長 東條 英俊】

「金融は、人々の生活と社会経済活動を支える重要な基盤です。その金融領域に生成 AI を実装するにあたっては、極めて高い水準の安全性、信頼性、そして説明責任が求められます。Anthropic は創業以来、AI の安全性に関する研究を事業の中核に据え、社会から信頼される AI を提供することを使命としてまいりました。長年にわたり日本の金融サービスを牽引してこられた SBI グループの皆様と、安全で責任ある AI の社会実装に向けて協働できることを大変嬉しく思います。日本の金融業界、さらには社会全体に貢献できるよう、引き続き取り組んでまいります。」

【Ridge-i 代表取締役社長 柳原 尚史】

「SBIグループとAnthropicという、規模・技術力ともに強力なパートナーと共に、日本の金融へのAI実装を牽引できることを光栄に思います。

Ridge-iはこれまで、AI・最先端技術の社会実装と変革を追求してきました。生成AIは実用段階に入りましたが、金融領域が求める安全性・規制対応の水準を満たすことは容易ではありません。今回の協業によりAnthropicから最新モデルや技術知見の共有を受けることで、規制・社会が求める水準を満たしながら、現場で機能するAIをより早く、より確実に届けられると確信しています。生成AIとAIエージェントが金融サービスの根幹を変えようとしている今、この三者の連携が、日本の金融AXにおけるひとつのモデルとなることを目指します。」

■リッジアイについて

株式会社Ridge-i（東証グロース、証券コード：5572）は、AI・ディープラーニング技術を活用したソリューションにより、経営・社会課題の解決に挑むテックイノベーションファームです。特に、画像解析ディープラーニング、センサーによる異常検知AI、最適化AIなど様々なデータに対応するAIを組み合わせた「マルチモーダルAI」に強みを持ちます。戦略策定から要件定義フェーズに始まり、現場のコンサルテーションから開発・運用保守まで、投資対効果を実感するまで一気通貫で伴走し、多くの実績をあげています。また社会課題にも積極的に取り組んでおり、SDGs課題と環境変化を衛星画像から発見する「GRASP EARTH」などで第4回から宇宙開発利用大賞を3回連続受賞しました。今後も技術とビジネスの高みを追求し、社会・顧客が持続的に効果を実感できる最高峰のソリューションを提供します。

会社名：株式会社Ridge-i

設立：2016年7月

所在地：東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル438

代表：代表取締役社長 柳原 尚史

資本金：11,609,900円

事業内容：

- ① AI・ディープラーニング技術のコンサルティングおよび開発
- ② 共同事業、ライセンス、保守モデル、自社開発等によるプロダクトの提供
- ③ 人工衛星データAI分析サービスの提供

URL：<https://ridge-i.com>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社Ridge-i 星名、小口

e-mail：pr@ridge-i.com